

Intenfif 3 et 4 - Aクラス＝読み書き重点コースの構想 - 2011 年度秋学期

1. 目的

真正面から文字媒体に取り組むことによって、しっかりしたフランス語の基礎を築く。具体的には、複雑な構文を苦にせず、物語文も、新聞雑誌の記事も、研究のために必要な文献・資料も正確に読み取っていける力、自分の思考内容を明快に記述する力、つまり、日常会話にとどまらず、知的なディスカッションを行う能力をめざし、「すぐ使える」フランス語よりもむしろ、将来へ向けて「伸びしろ」の大きなフランス語力を養う。

2. 教材

< インテンシブ3 >

KRISTOF, Agota : *L'Analphabète*, Zoé, Neuchâtel, 2004. (ハンガリー出身のフランス語作家が書いた簡潔無比の自伝的物語。) 1章から7章まで。
この本は学期中、各履修者に一冊ずつ貸与します。

< インテンシブ4 >

KRISTOF, Agota : *L'Analphabète*, Zoé, Neuchâtel, 2004. (ハンガリー出身のフランス語作家が書いた簡潔無比の自伝的物語。) 8章から11章まで。コピー配布。
フランスの政治・経済・社会を紹介した文や、新聞記事などの時事的テキスト(コピー配布)
この本は学期中、各履修者に一冊ずつ貸与します。

3. 自習教材(インテンシブ3では全体を、インテンシブ4では主に後半部分を使用)

『1からはじめるフランス語作文』山田博志、F・ヴィラン共著 白水社 約2200円(生協にて購入)

4. 担当教員

インテンシブ3 木曜2限:堀 茂樹
金曜2限:山根祐佳
インテンシブ4 木曜1限:津崎良典
金曜3限:山根祐佳

5. 学習のリズム

教科書の各章を基本的に次のプロセスを経て消化する。

- 1) 導入、テキストの構文と意味の確認、補足説明、理解度・語彙チェック(木曜)
- 2) 文法・統辞法の説明、および演習、自習教材に関する注意・指示(金曜)
- 3) テキストに付随する練習問題、追加説明、書き取りテスト(木曜)
- 4) テキストの細部にわたる理解、全体の復習・まとめ、和文仏訳テスト(金曜)

6. 授業スケジュール

< インテンシブ3 >

週	インテンシブ3(Aクラス)週ごとのテーマ
1	(導入)
2	<i>Début</i> ,
3	<i>Début</i>
4	<i>De la parole à l'écriture</i>

5	<i>De la parole à l'écriture</i> <i>Poèmes</i>
6	<i>Poèmes</i>
7	<i>Poèmes</i> <i>Clowneries</i>
8	<i>Clowneries</i>
9	<i>Langue maternelle et langues ennemies</i>
10	<i>Langue maternelle et langues ennemies</i> <i>La mort de Staline</i>
11	<i>La mort de Staline</i>
12	<i>La mort de Staline</i> <i>La mémoire</i>
13	<i>La mémoire</i>
14	期末試験
15	予備

< インテンシブ4 >

週	インテンシブ4 (Aクラス) 週ごとのテーマ
1	<i>La mémoire</i>
2	<i>Personne déplacéet</i>
3	<i>Personne déplacéet</i> + 時事文1
4	<i>Personne déplacéet</i> + 時事文2
5	<i>Le Désert</i> + 時事文3
6	<i>Le Désert</i> + 時事文4
7	<i>Le Désert</i> + 時事文5
8	<i>Comment devient-on écrivain ?</i> + 時事文6
9	<i>Comment devient-on écrivain ?</i> + 時事文7
10	<i>Comment devient-on écrivain ?</i> + 時事文8
11	<i>L'analphabète</i> + 時事文 9
12	<i>L'analphabète</i> + 時事文10
13	<i>L'analphabète</i> + 時事文 11
14	期末試験
15	予備

7. 成績評価の方法

平常のテスト(たぶん...30 / 50 点)と学期末試験(たぶん...20 / 50 点)の結果にもとづき、総合的に評価する。